

集まれ！全国の薬学生!!

薬学生の皆さん、はじめまして！
新学期が始まって、はや1カ月。そろそろ大学の授業や実習に慣れてきた頃でしょうか？。このたびは、この場をお借りして、僕たち「薬学生の集い（APS-Japan）」について紹介させていただきます。

「薬学生の集い」（以下、薬つど）とは、『世界に貢献できるPharmacistの育成』というスローガンのもとで活動する日本で唯一の薬学生による学生団体です。将来の医療、薬学を担う薬学生の一員として意識を変えていこう、また、現在私たちが置かれている現状について考えるきっかけをつかもう、という主旨のもと、1998年に大学院生を主体に創設されました。その後数年を経て、03年12月の「第4回薬学生の集い年会」における総会で、現在の学部生中心の体制となりました。現在は加盟校制度をとっており、関東を中心に13校の大学が加盟し、個人会員を含めると約200人の会員が活動に参加しています。現在もその活動は発展途上であり、さらに活動を活発にするために行動しています。

薬つどの主な活動としては、5月の合同新入生歓迎会から始まり、夏にはIPSF（国際薬学生連盟）世界会議や交換留学プログラムがあり、12月には最大の行事である定例シンポジウム「年会」があります。合同新歓、年会ともに、全国規模で薬学生が集まり、様々な企画を通して学生間の交流はもちろんのこと、職業紹介やディスカッションなどを通して社会人との交流も積極的に行っていきます。特に、年会は1泊2日で行うため、内容の濃い企画を用意して、参加者を歓迎しています。昨年度の年会では「Road To Medicine ～あなたにとって医療とは～」をテーマに、病院、調剤薬局、研究など様々な分野にわたる薬学出身者の方々の招いて現場での話を聞く参加型企画やOB、OGを招いて行ったトークライブ、ジェネリック医薬品の是非についてのディベート型企画などを行いました。そのほかにも、滋賀県で行われた日本薬剤師会学術大会において、薬学生の集い主催の公開シンポジウムを開催したり、研究所、薬局見学、薬局体験を行ったりと、様々な活動を活発に行いました。

今年度は、5月に全国の薬学生と共に合同新歓、12月に定例シンポジウム「年会」を開催するほか、10月には長野県で行われる日本薬剤師会学術大会への参加、薬局・研究所見学プログラムを行ったりなど、薬学生のために幅広く活動していきます。個人ではできないようなことを、同じ志を持つ仲間たちと一緒に実現することができる、そのような場を提供しています。

また、その活動範囲は薬学だけにとどまりません。医学生や獣医学生などの医療系の学生団体とも活動を共にし、お互いに意見交換

薬学生団体「薬学生の集い」!!

「薬学の集い」加盟校と参加校

大学名(サークル名)	
正会員	[北海道]
	北海道薬科大学(ene)
	[関東地方]
	慶応義塾大学(アセチルコリン)
	国際医療福祉大学(VIOLA)
	城西大学(Bel's)
	東京薬科大学(HARVEST)
	東京理科大学(ADME)
	東邦大学(yaqoo)
	帝京平成大学(Second Opinion)
	明治薬科大学(やくつどM)
	武蔵野大学(Yakoo!)
	[関西地方]
個人会員	富山大学
	金城学院大学
	高崎健康福祉大学
	昭和大学
	千葉科学大学
	同志社女子大学
	その他、賛助会員
	会員数:約200名
	個人参加
	北里大学
	日本大学
	日本薬科大学
	横浜薬科大学 など

などをする事で、より広い視野を持った医療人となるべく活動しています。

以上のような活動を通して、単科大学が多い薬学生同士の意見交換や意識向上を目指し、医療を担っていく薬剤師、研究者として活躍できる基盤を作り上げていきます。

皆さん、IPSFをご存じでしょうか？。IPSFとはInternational Pharmaceutical Students' Federation（国際薬学生連盟）の略で、現在約84カ国、35万人の薬学生が集まる国際的な薬学生組織です。49年にロンドンで設立され、現在本部はオランダのハーグにあります。

各国の薬学生の国際協力を推進し、薬学に対する意識を高めることを目標にして、公衆衛生活動、エイズ認識活動、タバコ警告活動、薬剤師職能向上活動、発展途上国の支援、交換留学プログラムなどの活動を行っています。薬つどは03年に正式加盟し、日本の薬学生の代表として参加しています。

また、毎年夏にはIPSF国際会議が開かれており、いろいろな国の薬学生

が参加して、プレゼンテーションや交流などを行っています。今年はスロベニアのリュブリャナで行われることになり、薬つどもから日本代表として参加を予定しています。

薬つどでは交換留学も行っています。交換留学はIPSFで行っている活動の1つで、違う国の薬学を知る機会を、世界中の薬学生に提供しています。薬学教育や病院、薬局、研究所など日本とは大きく異なり、日本には体験できない様々なことを学ぶことができます。もちろん、海外の文化も楽しめます。また、日本から学生を送り出すだけでなく、他の国から来る薬学生を受け入れています。実習先などを用意するほかにも、一緒に観光をしたりして他国の薬学生と交流をしています。日本では毎年夏に行っており、今年はインドネシア・フランス・カナダの学生が日本を訪れます。他の国の薬学生がどのような考えを持っているのかを知ることができる貴重な機会です。興味がある人はぜひ参加しましょう！

ようこそ「薬つど」へ！ 第8回合同新歓開催決定!!

今月23日、毎年恒例の「薬学生の集い合同新入生歓迎会」が行われます。自分の大学では知り合えない他大学の学生、医療の現場で活躍している社会人の方々などと、交流を持つことができる絶好のチャンス!!。豪華な企画が盛り沢山!!。「薬つど」だからこそできることをふんだんに盛り込み、参加者全員が満足できるよう、実行委員として鋭意努力しています。

大学で一般に行われている新歓とはひと味もふた味も違います！。他大学の学生と交流をするため、あるいは薬学について詳しく知るためにも、ぜひ参加しましょう!!

薬学生の集い第8回合同新入生歓迎会
日時：5月23日（日）
場所：国立オリンピック記念青少年総合センター
テーマ：薬学の可能性って!?～学生生活を楽しむヒント～
お問い合わせは薬学生の集い新歓事務局まで apsjapan_sinkan@yahoo.co.jp
詳しくはHPをチェック!!
<http://yakutsudo.web.fc2.com/>

文責：薬学生の集い2010年度代表・大橋正誠（東京理科大学薬学部3年）
国内渉外部長・石原健（同3年）



昨年行われた年会のトークライブ企画